

2021 Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 江ノ島ヨットクラブ Jr 学年 中3 氏名 東道すず		
大会名	2021 optimist European Championship 2021		
開催地	Cadis, Spain		
大会期間	2021/6/20-27		
セールNo	3378	最終順位	26 位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当西村までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	朝は肌寒いですが、日中は 30℃を超える日が多かったのです。水温は冷たかったです。毎日下はウエットで、上はラッシュガードでした。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	午後になると風速は強いが、軽く感じられるシーブリーズが吹いてきて、風が安定します。決勝の2日間は Levante と呼ばれる陸から少し強目の風が吹きました。
セーリングで注意したこと	常にフルパワーで走れるようにこまめにセッティングを変えました。 スタート:1 上のコース展開が楽しくなるように積極的に頭を出すようにしました アップウインド:他の選手に気負けせず、自分のコースを引くようにしました。 ダウンウインド:1 上から順位を上げて、2 上のコース展開を楽しむ。
海上で練習したこと	チームメンバー4 人で走りあわせました。コーチがいなくても、レース前に集まって走り合わせるようにしました。

実際のスベリはありましたか？	新しい形のセールでまだ慣れてなく、角度が他の艇よりでませんでしたが、レースが始まるまでの3日間の練習で細かい調整を重ね、スピード、角度共に良かったです。
----------------	--

スタートは、どうでしたか？	予選では自分の思う通りにスタートを決めることが出来ませんでした。海外の選手を見て、スタートの列に入る時間を変えて空いているところからでると、決勝ではとても良いスタートを決めることが出来ました。
コース戦略はどうでしたか？	シーブリーズの時は、長い周期で触れていたのですが、予選の前半、フレたらずグタックをしてしまい、もっと伸ばして奥のブローをとった選手に抜かれてしまいました。 ダウンウインドでは、潮を考えて、最短距離を走るようにしたので、沢山ぬかすことはできました。
自分より上位の選手との違いは？	もちろん 1 マークまでも早いですが、1 マークからフィニッシュまでで順位を確実に上げることができるところです。
国内の練習で役立ったこと	ダウンウインドの滑りです。
国内の練習で足りなかったこと	上スタートです。
印象に残った外国選手は？	ITA9410:1 マークが 10 数番でも、フィニッシュでは必ずシングルまで順位をあげることが出来る。 MLT66:ダウンウインドで順位を 10 番以上上げていた。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	自分の事だけでいっぱいになりならず、他のこともできるようになりました。 ダウンウインドのスピードが海外の選手の中でも通用するということが分かり自信になりました。
今後の課題と目標は？	他の艇種に行っても、今回の経験を生かして良い成績を残していきたいです。
JODA への要望	特にありません。
その他	コロナ禍で大変な中、今回私たちがこの大会に参加するために動いて下さった皆様、ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会